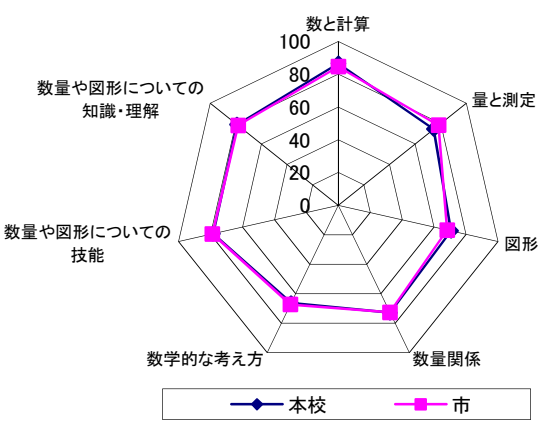


宇都宮市立清原東小学校 第6学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	86.6	84.6
	量と測定	74.6	78.3
	図形	70.6	68.2
	数量関係	72.8	72.6
観点別	数学的な考え方	66.4	67.3
	数量や図形についての技能	78.5	78.9
	数量や図形についての知識・理解	79.0	78.2



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	・平均正答率は、市の平均を上回っている。5年生の計算の正答率は市平均を下回っている。	・朝の学習や家庭学習などで繰り返し学習し、定着を図る。時間をとって個別指導をする。
量と測定	・平均正答率は、市の平均を下回っている。特に速さ、柱体の体積に関する設問の正答率が市平均を8から10ポイント下回っている。	・面積、体積、円の周りの長さ等の公式を再確認し、計算ミスのないよう、じっくり時間をとって繰り返し練習問題に取り組ませ、定着を図る。
図形	・平均正答率は、市の平均を上回っている。三角柱の展開図の正答率は市平均を8.3ポイント上回る。	・念頭操作が苦手なので、具体物やパソコンを利用しながら指導し、徐々に念頭操作に移行できるようにする。
数量関係	・平均正答率は、市の平均を上回っている。文字を使って式に表わす設問、比を使う設問の正答率は市平均を5.5～6ポイント上回る。	・朝の学習や家庭学習などで繰り返し学習し、定着を図る。時間をとって個別指導をする。